

**第5問** 東京在住の高校生のヨシエさんは、次の図1に示すルートのように、デンマークを経由して、ノルウェー、スウェーデン、フィンランドを旅行した。そして、夏休みの宿題として3か国を比較したレポートを作成した。このレポートに関する下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

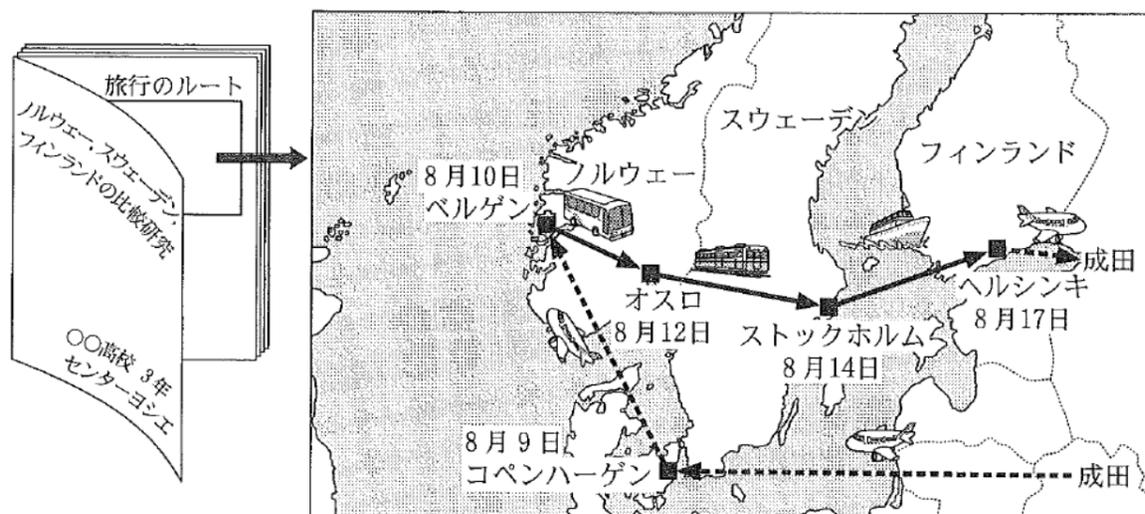


図 1

大学入試センター試験は13日、全国695会場で2日間の日程で始まり、初日は地理歴史・公民、国語、外国語の順に試験があった。地理Bの問題にアニメの「ムーミン」、日本史Bには各地の自治体のPRを担う「ゆるキャラ」が登場。教科書に載っていない題材を使った問題を、基礎的な知識を生かして解く「実用的な思考力」を試す近年の傾向が今年も見られた。【毎日新聞 WEB 記事、1月13日20時49分】

大問の冒頭に地図があり、海岸線の形状などもヒントになる。ピッケの背景のバイキング船、ムーミンの背景の針葉樹、言語部分のトナカイの絵など、実は随所にヒントがある工夫された問題である。ちなみに「ニルスのふしぎな旅」の原作は、スウェーデンの小学校の地理読本として作られたもの。主人公ニルス(魔法で小人に)とガチョウのモルテンが、スウェーデン各地を旅することで、スウェーデンの地理が学べるようになっている。

**問4** ヨシエさんは、3か国の街を散策して、言語の違いに気づいた。そして、3か国の童話をモチーフにしたアニメーションが日本のテレビで放映されていたことを知り、3か国の文化の共通性と言語の違いを調べた。次の図5中のタとチはノルウェーとフィンランドを舞台にしたアニメーション、AとBはノルウェー語とフィンランド語のいずれかを示したものである。フィンランドに関するアニメーションと言語との正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 28

スウェーデンを舞台にしたアニメーション

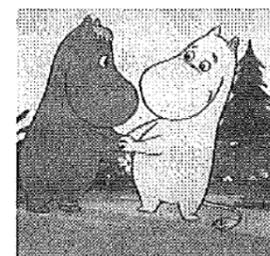


「ニルスの  
ふしぎな旅」

スウェーデン語



アニメーション

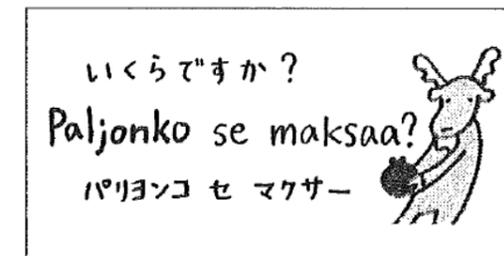


タ 「ムーミン」

言語



チ 「小さな  
バイキング  
ピッケ」



『旅の指さし会話帳③0 スウェーデン』などにより作成。

図 5

|         | ① | ② | ③ | ④ |
|---------|---|---|---|---|
| アニメーション | タ | タ | チ | チ |
| 言語      | A | B | A | B |